

第48期 事業ご報告

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

パナホーム株式会社



PanaHome

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第48期の事業ご報告をお届けするにあたり、平素のご支援に対し、心から厚く御礼申し上げます。

さて、当期のわが国経済は、引き続き緩やかな回復基調を辿ってきたものの、期後半にかけて資材価格が高騰するにつれ、輸出や生産の伸びが次第に鈍化してまいりました。

住宅市場におきましては、景気回復基調の後押しを受けて、主に分譲住宅が堅調に推移いたしました。持家は、依然として厳しい状況のまま推移いたしました。

このような状況のなかで、当社グループは、安全・安心、健康・快適、創エネ・省エネをテーマに、人と地球環境にやさしい住まいを追求する「エコライフ住宅」を、商品戦略における基本コンセプトとして位置づけ、主力の戸建住宅事業、資産活用事業、リフォーム事業を展開してまいりました。

また、経営を取り巻く環境に柔軟に対応し、お客様に価値を提供し続ける企業をめざし、経営全体のプロセス品質を向上させる「経営品質向上プログラム」の実践を開始して、お客様や市場を原点とした経営の仕組みづくりに注力いたしました。

一方、企業の社会的責任や企業倫理が従来にも増して重要になっていることから、松下グループ共通の経営理念を社員の実践指針としてわかりやすく具体的に明示した「松下グループ行動基準」を新たに制定し、コンプライアンス経営の確立に努めてまいりました。

〈戸建住宅事業〉

戸建住宅事業につきましては、工場に併設している住宅展示場を、住まいづくりのプロセスが体感できる「エコライフパーク」にリニューアルし、積極的な活用を促進するとともに、全営業担当者に対する体感研修を実施して、販売力の強化に取り組んでまいりました。

また、お客様が実際にお住まいになる建物を、期間限定の実用的なモデルハウスとして分譲宅地や都市部の建替市場に展開し、地域密着型営業の活性化を図ったほか、「エルソーナ」発売1周年を記念したキャンペーンの実施など、戸建住宅の受注回復に向けた施策を講じてまいりました。

商品面といたしましては、光触媒技術を活用したオリジナル外壁により、美しさを保ちメンテナンスコストも削減できる「エルソーナ キラテック」を発売して堅調な受注実績を収めたほか、都心の密集地においても十分な居住スペースを確保できる5階建住宅「ソルビオス NOA5」を発売いたしました。

一方、分譲事業におきましては、ソーラー発電システムとホームセキュリティを全戸に採用した物件を販売するなど、当社の強みを活かした街づくりに努めてまいりました。

〈資産活用事業〉

資産活用事業につきましては、メンテナンスコストを大幅に削減できる高耐久仕様を採用した「フラッツァ テスタ」を発売するとともに、入居者の安定確保や長期入居を側面から支援する賃貸管理システムを拡充して、お客様の賃貸住宅経営に貢献できる基盤を強化いたしました。

医療・福祉建築の分野におきましては、介護事業者向けの融資に特化した「ナーシングホームローン」の利用を促進して、介護関連施設の受注向上に寄与いたしました。

また、新商品として、小規模タイプの有料老人ホーム「ナーシングビレッジ」、ドクター向け複合型医療・介護施設「ドクター・クアケア」および自立した高齢者向け賃貸住宅「サンリスタ」を相次いで発売し、事業者の多様なニーズに対応できる商品ラインナップを取り揃えてまいりました。

不動産流通分野におきましては、売買仲介サービスに関する情報ネットワークを拡大して、住み替えや不動産の売却・購入をご検討中のお客様のニーズに幅広くお応えできる体制を構築いたしました。

一方、友友信託銀行株式会社との業務提携による「遺言信託」サービスの提供を開始して、高齢化社会の到来を見据えたお客様向けサービスメニューの充実に取り組んでまいりました。

〈リフォーム事業〉

リフォーム事業につきましては、「エコライフリフォーム」を活動の基軸に据え、専任の営業担当者の育成・強化、自然素材の風合いを活かして個性的な外観を演出できる「ELタイル」の展開を図り、パナホームにお住まいのお客様からの受注促進に力を注いでまいりました。

また、リフォームにおけるコンサルティング営業を強化するため、当社の技術・ノウハウをベースに、各地で活躍する建築家の新しい着想を取り入れて、感性豊かな住空間を提案する「匠のリフォーム」を全国に展開いたしました。

さらに、松下電器産業株式会社や松下電工株式会社のショールームを活用したフェアを積極的に開催して、リフォーム需要の開拓に取り組んでまいりました。

このほか、業務効率化のために再構築した受注完工管理システムの運用を徹底して、リフォーム事業全体の生産性向上に尽力いたしました。

このように、受注の向上に向けた施策を実施してまいりましたが、特に持家市場の低迷が尾を引き、連結受注高は、前期比5.2%減の2,517億2千9百万円、連結売上高は、前期とほぼ横ばいの2,638億2千6百万円となりました。また、利益面におきましては、資材価格の高騰による影響を受けたものの、コスト削減の徹底が全社横断的に浸透した結果、連結営業利益は、前期比230.4%増の30億4千5百万円、連結経常利益は、前期比264.1%増の35億9千9百万円、連結当期純利益は、前期比232.7%増の37億7千1百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、生産や輸出の伸び悩みを背景に、景気が踊り場を脱する確かな足取りを掴みきれないなか、個人消費の動きにも力強さがなく、経営環境は一進一退の状況が続くものと予想されます。

このようななかで、当社グループは、お客様第一を実践して「家をつくるならパナホーム」と言われる信頼度No.1企業をめざし、エコライフとともに、リフォームによりお客様満足度を高めるライフ、医療・福祉分野で社会に貢献するエイジングライフの3つの強みを活かして、主力事業の展開を加速してまいります。

そのために、営業面におきましては、今後の事業展開をにらんだ人員の最適配置や営業担当者の増員・育成を推進するとともに、安定した受注実績を確保するため、松下グループにおける紹介営業ルートの基盤強化に注力いたします。

また、商品面におきましては、「エコライフ住宅」をテーマとした新商品の発売を軸に、お客様の様々な志向に柔軟に対応できる商品ラインナップの拡充に取り組んでまいります。

さらに、事業活動全般にわたるコストの合理化を一段と徹底して、厳しい経営環境にも耐え得る経営体質を作り上げるとともに、全社を挙げた経営品質向上活動の取組みにより、お客様満足に根ざした継続的な経営革新ができる組織へと進化を遂げてまいります。

一方、環境負荷低減活動の推進、コンプライアンス経営や企業倫理の実践を通じて、当社グループを取り巻くステークホルダーとの信頼構築を図り、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

そして、これら施策の実行により、生活快適ソリューションを提供する新生松下グループの一員としてパナホームの強みを発揮し、お客様の生活空間をより豊かに、より快適にする「住まいとくらしの総合産業」を実現してまいります。

何卒、株主の皆様には今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長

田尻 勝彦



お客様の多彩なご要望に「エコライフ住宅」 信頼度No.1の「住まいとくらしの総合産業」

戸建住宅事業

商品開発から営業活動まで、
エコライフ住宅を積極的に推進します。

光触媒技術を活用したタイル外壁採用の「エルソーナ キラテック」をはじめ、住宅業界初の5階建住宅「ソルピオス NOA5」など、魅力あるエコライフ住宅を開発。各地に「エコライフパーク」を開設し、エコライフ住宅をトータルにアピールするとともに「ディスプレイハウス」や「住まいとくらしの情報館」を軸としてお客様との接点強化を図っています。さらに、エコライフを提案する分譲事業など、全社を挙げて「エコライフ住宅No.1」をめざしています。



資産活用事業

賃貸住宅、医療・福祉建築の提案力を強化。
土地オーナー様のニーズに多角的にお応えします。

タイル外壁の賃貸住宅「フラッツア テスタ」やペット共生賃貸住宅「ウイズペット」を発売。不動産流通事業として賃貸管理システムの拡充を図り、賃貸住宅経営をサポートしています。医療・福祉分野では小規模の有料老人ホーム「ナーシングビレッジ」をはじめ多彩なニーズに応える新商品を開発するとともに、住友信託銀行との提携により、ソフト面でのサービスの向上を図るなど、事業の拡大に努めています。



賃貸住宅



不動産流通



医療・福祉建築

でお応えし、 をめざします。

リフォーム事業

パナホームならではのリフォームをご提案。
リフォーム事業の拡大をめざします。

お客様に生涯満足をお届けするために、自然な風合いをもつ「ELタイル」の外壁など、エコライフ住宅のコンセプトをリフォームで実現できる部材を開発。パナホームならではのエコライフリフォームをご提案します。また、パナホームのノウハウをベースに各地の建築家の発想を取り入れた「匠のリフォームフェア」や松下グループのショールームを活用したフェアを開催。リフォーム専門支社のスタッフ・組織・機能の拡充も図り、リフォーム事業の拡大に取り組んでいます。



匠のリフォーム



リフォーム前



リフォーム後



**パナホームは、エコライフ住宅をコンセプトに、
人と地球にやさしい住まいづくりと企業活動に取り組めます。**



安全・安心をベースとし、自然と技術の調和により、健康・快適な住環境と地球環境に配慮してゆくこと。それがパナホームのめざすエコライフ住宅です。



商品開発から、営業・設計・生産・施工、そしてサービスに至るまで。パナホームは「お客様第一」を基本に、人と地球にやさしいエコライフな企業活動を推進します。

エコライフ住宅No.1をめざし、 新商品の開発、新事業の推進を積極的に展開しました。

戸建住宅



「エコライフ住宅・パナホーム」を積極的に展開。

商品開発のコンセプトである「エコライフ住宅」の強化を図り、戸建住宅から都市型住宅、賃貸住宅に至るまで、エコライフを提案する新商品の開発や建材の開発に取り組めました。それに伴い、エコライフ住宅をアピールするTVC、新聞広告などPR活動を展開。エコライフ住宅No.1をめざし、さらなる強化に取り組んでまいります。

戸建住宅



「エルソーナ キラテックNEW」を発売。

平成17年4月、先進のエコライフ住宅として「エルソーナキラテックNEW」を発売。光触媒技術を活かしたELタイル「キラテック」や「キラテックガラス」がメンテナンス性を向上。さらに、創エネ・省エネに貢献する高効率のソーラー発電システムやオール電化、家族のふれ愛を深める空間提案など、最新型のエコライフ住宅です。

戸建住宅



積雪寒冷地向けに「エルソーナ」と「ソーナ」を発売。

平成17年4月、積雪寒冷地向けのエコライフ住宅「エルソーナ」と「ソーナ」発売。外壁に、光触媒技術で防汚効果と空気浄化を実現するELタイル「キラテック」を装備。高断熱通気外壁、ソーラー発電システム、オール電化仕様など、積雪寒冷地域に冬も暖かで省エネ・省コストを実現するエコライフ住宅をご提案します。

戸建住宅



ソルビオスNOA5



ソルビオスNOA〈光を集めて〉

都市型エコライフ住宅「ソルビオス」シリーズを拡充。

平成16年7月、都市型エコライフ住宅「ソルビオスシリーズ」の提案型商品として、住宅業界初の5階建住宅「ソルビオスNOA5」を発売。平成17年5月には、都心で光あふれる暮らしを実現するコンパクトな3階建「ソルビオスNOA〈光を集めて〉」を発売。高まる都市部の需要に、商品力を強化し、受注拡大をめざします。

戸建住宅



つくばエコライフパーク

エコライフ住宅のすべてがわかる「エコライフパーク」を開設。

パナホームの各工場に併設する住宅展示場を、「エコライフパーク」としてリニューアル。生産ライン、情報館、そして先進のモデルハウスまで、当社のエコライフ住宅づくりのすべてをお客様にご体感いただくとともに、お客様との接点強化を図る一大拠点として活用をめざします。エコライフパークは、筑波、湖東、九州の国内全工場に展開しています。

戸建住宅



パナホームシティ西神南



エコライフタウンみさと公園

「エコライフ住宅」の分譲事業を各地で展開。

エコライフ住宅のコンセプトを具現化した分譲物件による街づくりを各地で展開。全戸にソーラー発電や防犯設備を装備し、省エネと安全性を追求した「パナホームシティ西神南」（兵庫県）、全戸にオール電化、光触媒タイル、ホームセキュリティを装備した「エコライフタウンみさと公園」（埼玉県）など、人と地球にやさしい街づくりが好評を博しています。

CS



ご入居後の定期訪問



セルフ・アセッサー研修

お客様満足No.1をめざして経営品質向上活動がスタート。

お客様第一を高いレベルで実践し継続していくために、平成16年10月より、「経営品質向上プログラム」を推進。様々な研修会を開催するとともに経営革新プロセスの推進役となる「経営品質セルフ・アセッサー」を任命。全国各地でお客様第一を具体化した様々な経営品質向上活動に取り組んでいます。

CS



新潟県中越地震



新潟県集中豪雨

各地での地震、台風に、積極的な災害支援を実施。

平成16年の新潟県中越地震、台風や水害、そして平成17年3月の福岡県西方沖地震など、度重なる災害は、各地に甚大な被害をもたらしました。パナホームは2つの地震でも全半壊ゼロ。その強さを実証しました。また、お客様の災害復旧に向けた支援活動をいち早く実施。多くの皆様から、感謝の声をいただきました。

トピックス

資産活用



フラッツァ テスタ



ウイズペット

生涯安定経営を実現する賃貸住宅の新商品を発売。

平成16年6月、邸宅感あふれる外観と高い資産価値を実現するタイル外壁の賃貸住宅「フラッツァ テスタ」を発売。平成17年1月には、JAHA（社団法人日本動物病院福祉協会）の協力を得て、獣医さんのノウハウを活かしたペット共生賃貸住宅「ウイズペット」を発売。多様化する入居者ニーズに応え、オーナー様の生涯安定経営をサポートします。

資産活用



サンリスタ



ナーシングビレッジ



ドクター・クアケア

介護ニーズの多様化に応え、医療・福祉建築事業を強化。

本格的な高齢社会を迎え、多様化する介護事業者のニーズを受けて、医療・福祉建築の新商品を相次いで発売。小規模タイプの有料老人ホーム「ナーシングビレッジ」、ドクター向け複合型医療・介護施設「ドクター・クアケア」、自立した高齢者向けの賃貸住宅「サンリスタ」など多彩な商品を開発し、事業拡大をめざしています。

資産活用



完成予想図



モデルルーム

複合型介護保健施設、「ケアビレッジ千里・古江台」着工。

平成17年1月、住宅業界初の設計・施工・自社運営による複合型介護保健施設、「ケアビレッジ千里・古江台」（大阪府吹田市）が着工。同時に、本社内に西日本最大級のモデルルームもオープンしました。自社で運営することにより、家庭的な雰囲気があふれる介護サービスを提供。継続的なケアを通じてノウハウの蓄積が可能となります。

営業推進



住宅業界初、住友信託銀行と代理店契約を締結。

平成17年3月、改正信託業法の施行を受けて、住友信託銀行と代理店契約を締結。「遺言信託」業務に加え、「遺産整理」業務のサービスも新たに開始しました。パナホームのお客様向けに、住友信託銀行の豊富な金融、信託のノウハウを活用することにより、これまで以上に質の高いサービスを、トータルに提供できる体制が整いました。

リフォーム



リフォーム・フェア

「匠のリフォーム」など独自の提案で、リフォームの受注を促進。

パナホームの技術とノウハウをベースに、各地で活躍する建築家の新しい着想を取り入れて、感性豊かな空間づくりを提案する「匠のリフォーム」を全国各地で展開。エコライフ住宅の発想や技術、建材、パナホームならではの特色豊かな提案を通じて、お客様の生涯満足をサポートし、リフォームの受注拡大をめざします。

環境



新築現場、全拠点のゼロエミッション化を推進。

国内の全工場がゼロエミッション化を達成後、新築現場においてもゼロエミッション化を推進。平成16年度は、新たに新潟・東京・東京東・岡山・神奈川中央の支社・支店など、13拠点の新築現場がゼロエミッション化を達成しました。今後も全社をあげて環境に配慮した事業活動に取り組み、平成17年度内に全拠点でゼロエミッション化達成をめざします。

営業推進

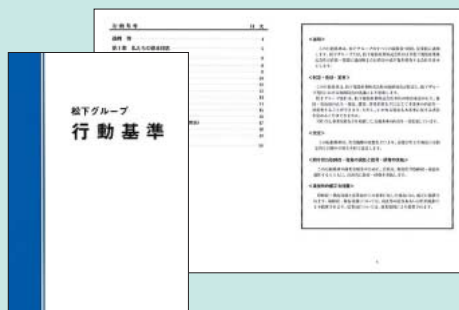


家まるごとフェア

「家まるごとフェア」を開催するなど、松下グループと連携強化。

松下電器をはじめ松下グループとの連携強化を図り、「家まるごとフェア」を各地で開催。ナショナルショップと連携した、人気の家電と住まいの新築・リフォームが合体した展示会、個別相談会は大盛況となりました。また、松下グループ社員向けの「家をつくるならパナホーム特別キャンペーン」を展開するなど、受注拡大に取り組んでいます。

コンプライアンス



「松下グループ行動基準」を制定。

企業の社会的責任やコンプライアンス(法令順守)が重要視される今、平成17年1月、「松下グループ行動基準」が制定されました。これは、松下の経営理念を示し、松下グループ共通の基準となります。当社では、この基準の浸透に向けて、計画的な教育・研修の実施と行動基準順守の確認を行い、お客様の信頼度No.1の企業をめざします。

戸建住宅

ご家族の家づくりの夢に応える、エコライフ住宅をお届けしてい

人と地球にやさしい「エコライフ住宅」をお届けするパナホームの戸建住宅。

パナホームの総合力を結集した「エルソーナ・シリーズ」に、ELタイルキラテック採用の

「エルソーナ キラテックNEW」や、積雪寒冷地域にあたたかな暮らしを提案する「エルソーナ」「ソーナ」を加え、ラインアップを拡充しました。多彩なエコライフ住宅の創造を通して、お客様の家づくりの夢にお応えしています。



エルソーナ キラテック

光触媒タイルとソーラー発電のエコライフ住宅。



エルソーナ

高感性な外観に、ソーラー発電を装備した家。



エルソーナ

美しい稜線の切妻屋根に、ソーラー発電を装備した家。



ザ・ソーナ

パナホームのノウハウを結集した最高級住宅。



ソーナ

ツインルーフが印象的な、タイル外壁の家。



ソーナ

美しいシルエットに、高級感漂うタイル外壁の家。

ます。



エルソーナ (積雪寒冷地住宅)

ソーラー発電を搭載した「あったかエコライフ住宅」。



ソラーナ (積雪寒冷地住宅)

タイル外壁が魅力の「あったかエコライフ住宅」。



エルイデオ ネージュ (積雪寒冷地住宅)

高断熱・高気密を追求したエコライフ住宅。



エルソーナトライ

快適なエコライフを実現する3階建住宅。



ソルビオス

重量鉄骨構造の都市型3階建住宅。



ソルビオス NOA5

限られた敷地を最大限に活かす、都市型5階建住宅。

賃貸住宅や医療・福祉建築で幅広い資産活用事業をご提案。 土地オーナー様をトータルサポートします。

パナホームは、資産活用事業でもエコライフ住宅のコンセプトを取り入れた商品開発を推進。長寿命でメンテナンスコストを大幅に削減できるタイルの賃貸住宅「フラッツア テスタ」やペット共生型の賃貸住宅「ウイズペット」を発売するなど、賃貸住宅シリーズの拡充を図りました。また、高まる介護ニーズに幅広く応える医療・福祉建築も積極的に推進。時代のニーズに応える資産活用事業をご提案します。



ソルジオ

これからの入居者に応える次世代賃貸住宅。



フラッツア テスタ

生涯安定経営を実現するタイル外壁の賃貸住宅。



ウェルヴァイラ

プロヴァンス風デザインの郊外型賃貸住宅。



ソルビオス At.m

重量鉄骨構造の都市型3階建賃貸住宅。



サンリスタ

シニアライフを応援する高齢者向け賃貸住宅。



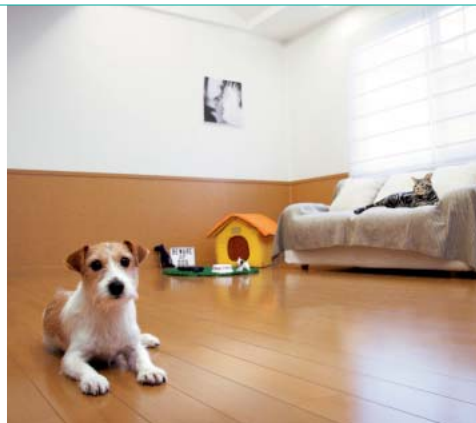
ドクター・クアケア

ドクター向け複合型医療・介護施設。

リフォーム事業

人と地球にやさしい、エコライフ リフォームをご提案します。

クリーンで経済的なオール電化やソーラー発電、ELタイル キラテックによる外観リフォーム、調湿建材を活かした健康快適な空間づくりなど、住む人と地球にやさしいエコライフリフォームをご提案します。



ウィズペット

獣医さんと考えた、ペット共生仕様の賃貸住宅。



ELタイル キラテック

光触媒技術を活かしたタイルで、外観をリフォーム。



エコかべくん

稚内珪藻土を活用した調湿機能を持つリフォーム用塗り壁。



ナーシングビレッジ

安定した事業を実現する小規模有料老人ホーム。



ソーラー発電

既存の屋根に搭載できるソーラー発電システム。



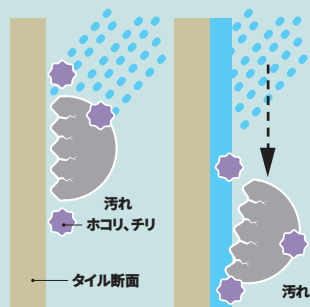
キッチン

オール電化にも対応、安全でお手入れ簡単なキッチンに。

設備・仕様

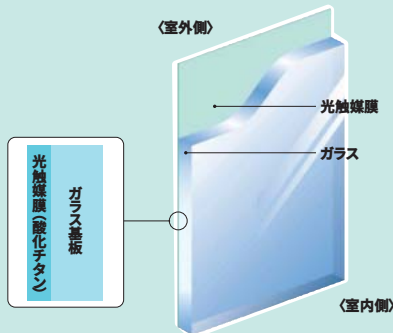
松下グループならではの、健康で快適、環境にもやさしい設備・

光触媒技術を活かした「ELタイルキラテック」や「キラテックガラス」をはじめ、「ソーラー発電システム」「エコライフ換気システムII」、松下グループの総合力を活かしたキッチン、バス、インテリアなど、安全・安心、健康・快適、創エネ・省エネに貢献する、エコライフ住宅ならではの設備・仕様をご提案します。



ELタイル「キラテック」

光触媒技術を活用した外壁タイル。太陽の光で汚れを付きにくく、雨で流れ落ちやすく、美しさを維持します。大気中の有害汚染物質 (NOx) を分解、大気の浄化にも貢献します。



キラテックガラス

光触媒技術を活用したガラス。室外側ガラス表面の光触媒膜が親水性効果をもたらし汚れの付着を抑えるので、お手入れが簡単。リビングなど、大きな窓も美しく保てます。



ソーラー発電システム

パネル形状の太陽電池モジュールを屋根面に設置する3タイプのソーラー発電システムをご用意。複雑な屋根形状にも設置でき、創エネ・省エネと美しい外観を実現します。



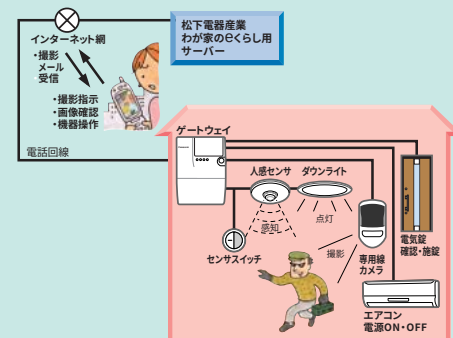
エコキュート

大気熱と自然冷媒 (CO₂) を活用する、地球にやさしく、省エネ、省コストを実現する給湯システム。追焚きや2階への給湯も可能で、深夜の運転も安心な静音設計です。



セコム・ホームセキュリティ

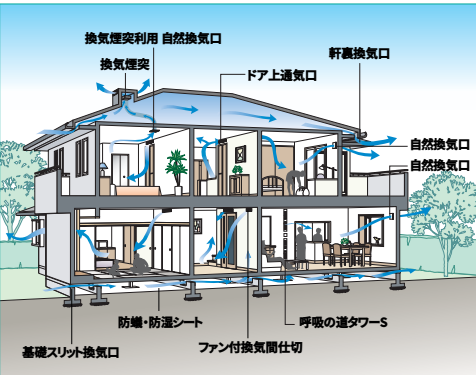
不審者の侵入を防ぎ、異常をすばやく通報。パナホームオリジナルの防犯設備と合わせ、全国2100か所の緊急発進拠点で24時間365日、ご家族の安心をトータルに見守ります。



ハウスルー・ネット

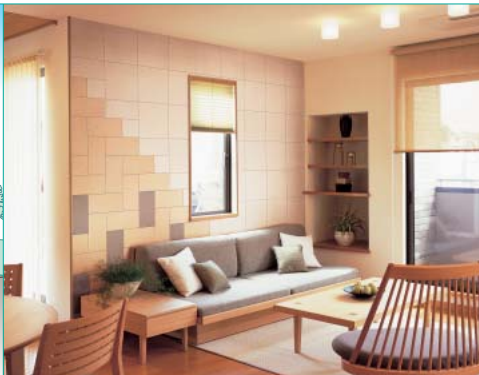
留守がちなわが家を見守る通報システム。侵入者への備え、お年寄りの見守り、家電機器のコントロールなど、先進の情報ネットワークが安心・快適なくらしを支えます。

仕様をご提案します。



エコライフ換気システムII

自然換気と機械換気を併用した、ハイブリッド換気システム。常に空気を新鮮に保ち、1年を通じて必要な換気量を確保できる、優れた省エネ換気システムです。



稚内珪藻土タイル

一般の珪藻土に比べて3倍以上、格段に優れた吸放湿性能を持つ稚内珪藻土を内装建材に採用。デザイン・カラーも豊富で洋室、和室、玄関などに対応します。



オリジナルキッチン

カラーコーディネートが楽しめる豊富な扉カラーで、お好みのインテリアスタイルを実現。作業効率を考えたシンク、豊富な収納など使いやすさにもこだわりました。



システムバスMDシリーズ

カビシャット乾燥機や水はけがよく乾きの早い楽乾フロアなど浴室をカビから守る工夫、ゆるやかに曲線を描くタマゴ型の浴槽など、やさしい配慮を満ちました。



天然木SXシリーズ

自然な木の風合いが息づく天然木のインテリアが充実。無垢集成材を使ったSXシリーズは木目がはっきりとしたイエローパインを採用。格調高い空間を演出します。

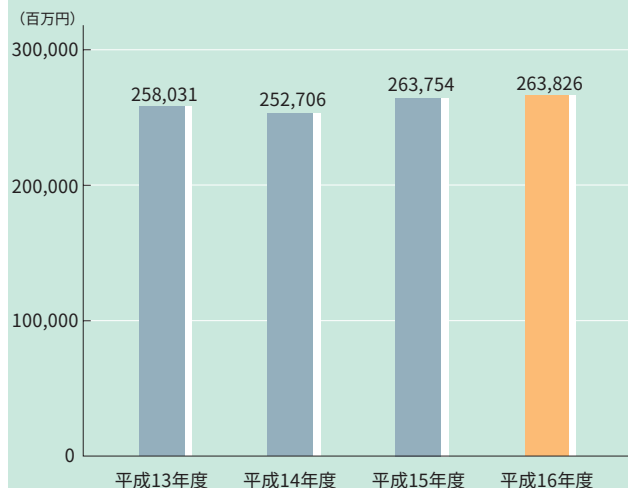


ジョイシェルボ

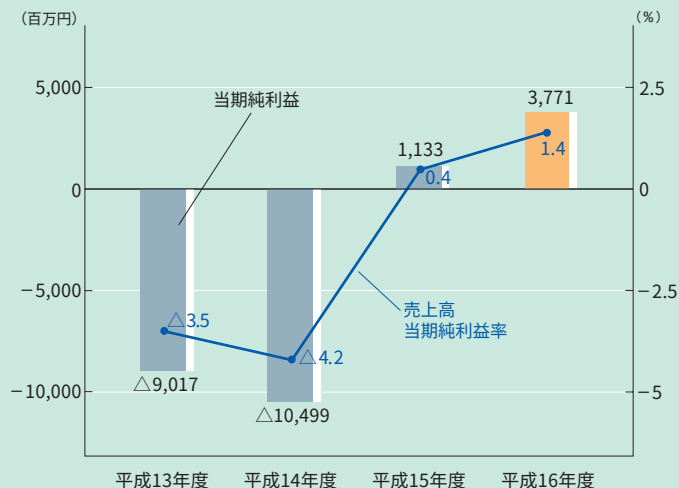
多彩なユニットとカラーを組み合わせ、わが家の空間にピッタリなインテリア収納をオーダー。箱と棚に機能パーツを自由にチョイスして、見せる、飾る、隠すを楽しみ演出できます。

主要経営指標

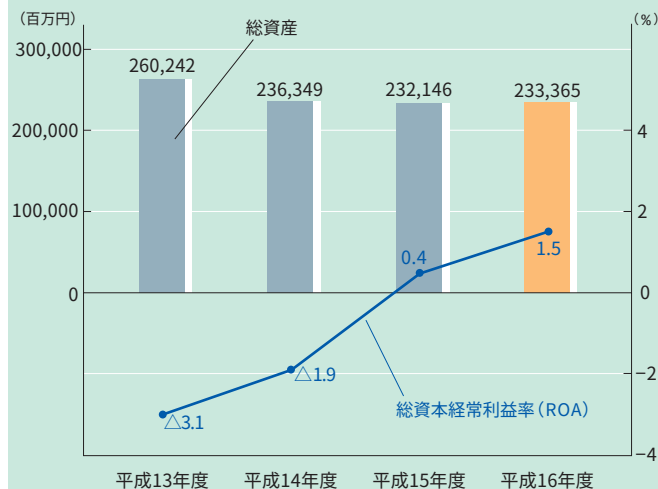
連結 売上高



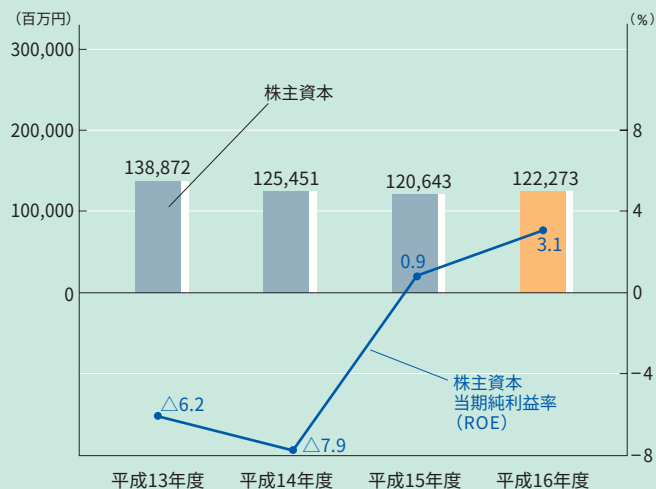
連結 当期純利益／売上高当期純利益率



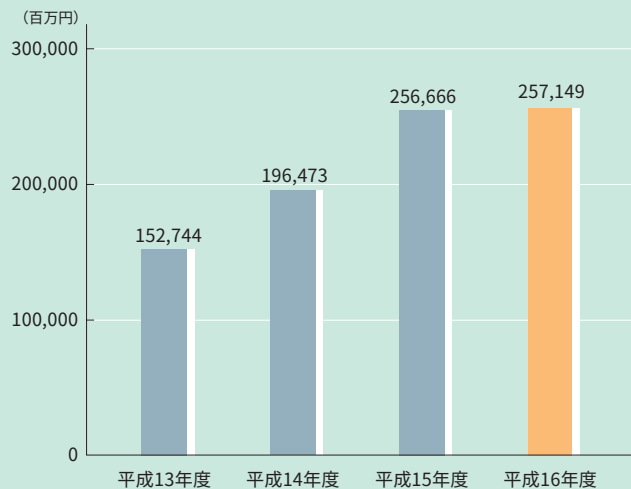
連結 総資産／総資本経常利益率 (ROA)



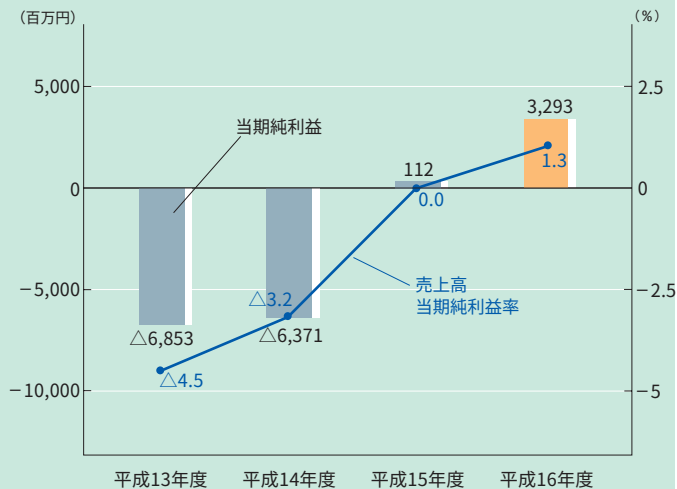
連結 株主資本／株主資本当期純利益率 (ROE)



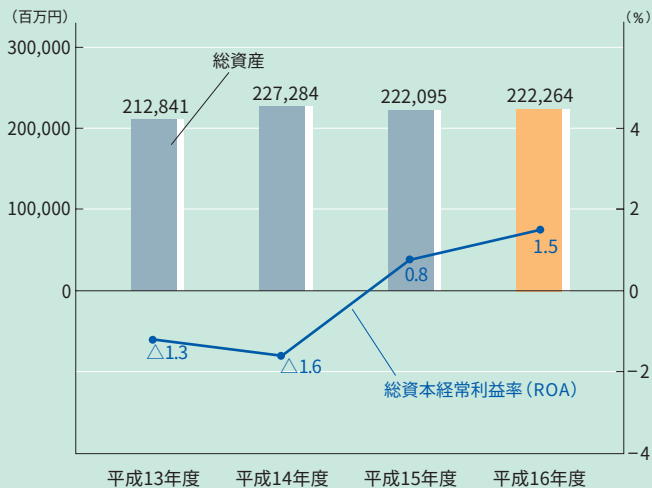
単独 売上高



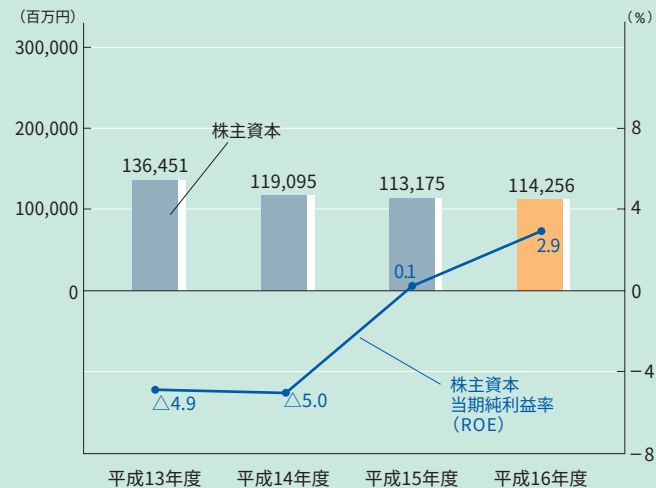
単独 当期純利益／売上高当期純利益率



単独 総資産／総資本経常利益率 (ROA)



単独 株主資本／株主資本当期純利益率 (ROE)



(注) 1. 平成14年10月1日に主要な連結子会社28社を合併いたしました。
2. 平成15年10月1日に連結子会社3社から営業譲受けがなされました。

連結貸借対照表

単位:百万円

	平成17年3月31日 現在	平成16年3月31日 現在		平成17年3月31日 現在	平成16年3月31日 現在
資産の部			負債の部		
流動資産	121,922	118,619	流動負債	89,402	69,469
現金預金	64,045	59,632	支払手形及び工事未払金	31,503	33,092
受取手形及び完成工事未収入金	6,562	9,359	一年以内償還日到来社債	20,000	—
有価証券	9,033	9,099	未成工事受入金	13,418	10,054
たな卸資産	34,197	32,720	賞与引当金	3,299	2,944
繰延税金資産	5,015	5,113	完成工事補償引当金	3,388	3,847
その他	3,117	2,839	その他	17,791	19,529
貸倒引当金	△ 49	△ 145	固定負債	21,339	41,694
			社債	—	20,000
			退職給付引当金	6,968	8,033
			その他	14,371	13,660
固定資産	111,442	113,527	負債合計	110,741	111,164
有形固定資産	53,095	54,859			
建物及び構築物	23,578	24,805	少数株主持分		
機械装置及び運搬具	4,347	5,242	少数株主持分	350	339
土地	24,244	24,153			
その他	924	657	資本の部		
無形固定資産	2,580	3,092	資本金	28,375	28,375
投資その他の資産	55,765	55,576	資本剰余金	31,837	31,835
投資有価証券	28,546	28,481	利益剰余金	68,343	67,089
長期貸付金	11,508	11,715	土地再評価差額金	△ 6,599	△ 6,599
繰延税金資産	11,788	11,099	その他有価証券評価差額金	666	330
その他	4,733	5,121	為替換算調整勘定	△ 21	△ 86
貸倒引当金	△ 811	△ 842	自己株式	△ 329	△ 301
			資本合計	122,273	120,643
資産合計	233,365	232,146	負債、少数株主持分及び資本合計	233,365	232,146

POINT【1】

営業利益

売上高は前年とほぼ横ばいであったものの、コスト削減を徹底したことにより、連結営業利益は3,045百万円と前年に比べて大幅に増加いたしました。

POINT【2】

営業活動によるキャッシュフロー

税金等調整前当期純利益を3,213百万円確保したことや、減価償却費の計上により、資金が8,554百万円増加いたしました。

POINT【3】

投資活動によるキャッシュフロー

投資活動による資金の減少は2,455百万円となりました。これは、工場生産設備の合理化投資や業務の効率化に必要なソフトウェア開発などによるものです。

連結損益計算書

単位:百万円

	平成16年4月 1 日から 平成17年3月31日まで	平成15年4月 1 日から 平成16年3月31日まで
売上高	263,826	263,754
売上原価	199,174	199,042
販売費及び一般管理費	61,606	63,790
営業利益	3,045	921
営業外収益	1,647	1,534
営業外費用	1,092	1,467
経常利益	3,599	988
特別利益	2	17
特別損失	389	683
税金等調整前当期純利益	3,213	322
法人税、住民税及び事業税	248	252
法人税等調整額	△ 819	△ 1,088
少数株主利益	12	25
当期純利益	3,771	1,133

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	平成16年4月 1 日から 平成17年3月31日まで	平成15年4月 1 日から 平成16年3月31日まで
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	8,554	7,639
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,455	△ 5,315
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,677	△ 3,463
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	4	16
V 現金及び現金同等物の増加額 (△ 減少額)	3,426	△ 1,122
VI 現金及び現金同等物の期首残高	64,578	65,225
VII 連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の影響額	－	475
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	68,004	64,578

連結剰余金計算書

単位:百万円

	平成16年4月 1 日から 平成17年3月31日まで	平成15年4月 1 日から 平成16年3月31日まで
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	31,835	31,832
資本剰余金増加高		
自己株式処分差益	2	2
資本剰余金期末残高	31,837	31,835
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	67,089	68,470
利益剰余金増加高		
当期純利益	3,771	1,133
土地再評価差額金取崩による増加高	－	4
利益剰余金減少高		
配当金	2,518	2,518
利益剰余金期末残高	68,343	67,089

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

連結範囲および持分法の適用に関する事項

平成17年3月31日現在

連結子会社数	8 社
持分法適用関連会社数	17 社

パナホームグループ(連結子会社・持分法適用関連会社)

平成17年3月31日現在

販売会社	(連結子会社)	埼玉西パナホーム(株)ほか1社
	(持分法適用関連会社)	(株)パナホーム北関東ほか16社
設計会社	(連結子会社)	イー アンド エー設計(株)
製造会社	(連結子会社)	(株)パナホームテックオークラほか3社
造園工事会社	(連結子会社)	(株)ナテックス

単独貸借対照表

単位:百万円

	平成17年3月31日 現在	平成16年3月31日 現在		平成17年3月31日 現在	平成16年3月31日 現在
資産の部			負債の部		
流動資産	118,932	115,985	流動負債	87,671	67,980
現金預金	62,453	58,255	支払手形及び工事未払金	30,989	32,618
受取手形及び完成工事未収入金	6,070	8,935	一年以内償還日到来社債	20,000	—
有価証券	9,033	9,099	未払金	6,514	6,776
未成工事支出金	5,750	5,078	未成工事受入金	11,914	9,421
その他のたな卸資産	27,518	26,794	従業員預り金	5,913	7,298
繰延税金資産	4,973	5,077	賞与引当金	3,242	2,900
その他	3,179	2,890	完成工事補償引当金	3,381	3,840
貸倒引当金	△ 47	△ 144	その他	5,715	5,126
固定資産	103,331	106,109	固定負債	20,336	40,940
有形固定資産	51,444	53,197	社債	—	20,000
建物	21,666	22,780	退職給付引当金	6,760	7,844
機械装置	3,900	4,782	長期預り金	11,272	10,792
土地	23,746	23,662	その他	2,303	2,303
その他	2,130	1,971	負債合計	108,008	108,920
無形固定資産	2,523	3,031			
ソフトウェア	2,269	2,737	資本の部		
その他	254	293	資本金	28,375	28,375
投資その他の資産	49,364	49,880	資本剰余金	31,837	31,834
投資有価証券	20,239	20,675	利益剰余金	60,303	59,527
長期貸付金	11,506	11,710	土地再評価差額金	△ 6,599	△ 6,599
繰延税金資産	11,825	11,295	その他有価証券評価差額金	660	329
その他	6,914	7,694	自己株式	△ 320	△ 292
貸倒引当金	△ 1,122	△ 1,496	資本合計	114,256	113,175
資産合計	222,264	222,095	負債及び資本合計	222,264	222,095

POINT [4]

社 債

第1回無担保社債が1年以内に償還期限（平成18年2月27日）を迎えるため、固定負債から流動負債に振替えいたしました。

POINT [5]

営業利益

資材価格の高騰による影響を受けたものの、コスト削減の徹底が全社横断的に浸透した結果、営業利益は2,964百万円と前期と比べて大幅に増加いたしました。

POINT [6]

利益配当金

当社は安定配当を基本としており、利益配当金は前期と同様に1株当たり7円50銭とさせていただきます。なお、年間では、中間配当金と併せて1株当たり15円となります。

単独損益計算書

単位:百万円

	平成16年4月 1日から 平成17年3月31日まで	平成15年4月 1日から 平成16年3月31日まで
売上高	257,149	256,666
売上原価	194,536	194,049
販売費及び一般管理費	59,648	61,253
営業利益	2,964	1,363
営業外収益	1,320	1,447
営業外費用	1,062	1,109
経常利益	3,222	1,701
特別利益	2	17
特別損失	408	1,672
税引前当期純利益	2,816	46
法人税、住民税及び事業税	176	200
法人税等調整額	△ 653	△ 266
当期純利益	3,293	112
前期繰越利益	3,680	4,081
土地再評価差額金取崩額	—	4
中間配当額	1,258	1,259
当期未処分利益	5,715	2,939

利益処分

単位:百万円

	平成17年3月期	平成16年3月期
当期未処分利益	5,715	2,939
別途積立金取崩額	—	2,000
合 計	5,715	4,939
これを次のとおり処分いたします。		
利益配当金	1,258 (1株につき7円50銭)	1,259 (1株につき7円50銭)
次期繰越利益	4,456	3,680

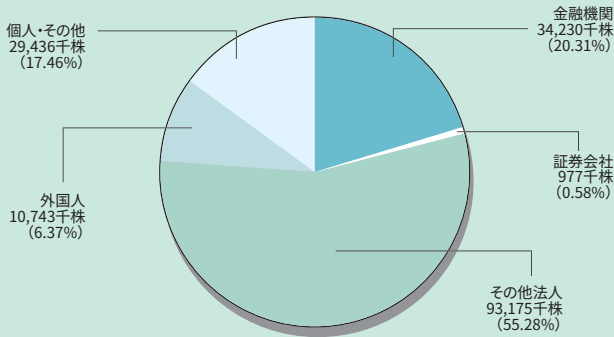
(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。
2. 平成15年10月1日に連結子会社3社から営業譲受けがなされました。

株式の状況

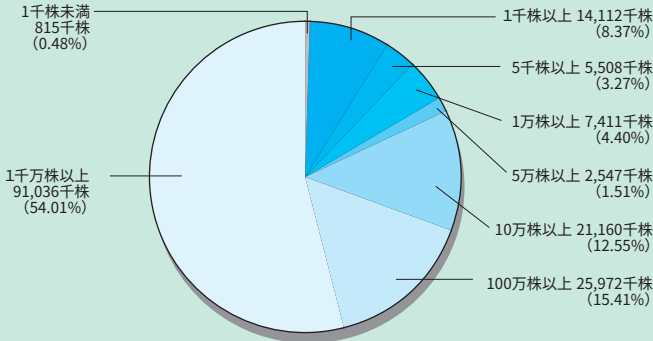
平成17年3月31日現在

- 発行済株式総数 168,563,533株
- 株主総数 13,366名
- 株主1人当たりの平均持株数 12,611株

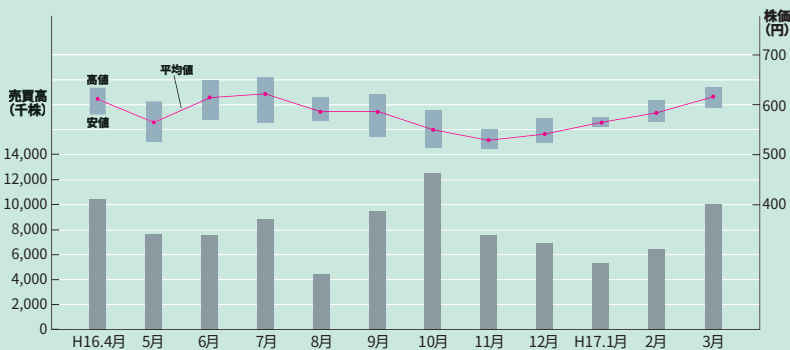
所有者別分布状況



所有株数別分布状況



株価・売買高



会社の概要		平成17年3月31日現在
社名	パナホーム株式会社	
本社	〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号	
	☎(06) 6834-5111	
設立	昭和38年7月1日	
資本金	283億7,592万3,130円	
従業員数	5,898 名 (出向者174名は含まれておりません。)	

大株主		平成17年3月31日現在
松下電器産業株式会社	45,518,317 株	
松下電工株式会社	45,518,317 株	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	8,902,000 株	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,802,000 株	
株式会社三井住友銀行	2,358,726 株	
全国共済農業協同組合連合会	2,014,000 株	
パナホーム社員持株会	2,007,595 株	
日本生命保険相互会社 (特別勘定年金口)	1,513,000 株	
株式会社りそな銀行	1,253,134 株	
日本生命保険相互会社	1,109,944 株	

株主メモ	
決算期	3月31日
株主総会	6月
配当金受領株主確定日	利益配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告の方法	当社のホームページに掲載します。 (http://www.panahome.jp/ir/)
証券コード	1924
1単元の株式数	1,000株
名義書換代理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店

役員		平成17年6月30日現在
取締役社長	田尻勝彦	
取締役副社長・副社長執行役員	古賀新也	
取締役・専務執行役員	池田孝昭	
取締役・専務執行役員	阿児洋之	
取締役・専務執行役員	木野下有司	
取締役・常務執行役員	矢野元之	
監査役 (常勤)	慶野雅彦	
監査役 (常勤)	濱口守三	
監査役	川口和三	
専務執行役員	小田晃	
常務執行役員	楠光男	
常務執行役員	近藤健司	
執行役員	小林昭二	
執行役員	渡部幸二	
執行役員	児玉至光	
執行役員	山田寛	
執行役員	丹原悦郎	
執行役員	海口廣喜	
執行役員	山田富治	
執行役員	嶋山誠	

(注) 1. 田尻勝彦および古賀新也は、代表取締役であります。
2. 濱口 守および川口和三は、社外監査役であります。

株主インフォメーション	
●名義書換代理人の変更について	
平成17年6月30日より、当社の名義書換代理人を住友信託銀行株式会社に変更いたしました。	
●単元未満株式の買増制度について	
当社では、単元未満株式の不足分を買増して単元株式 (1,000株) とする「単元未満株式の買増制度」を採用しております。手続の詳細等につきましては、下記の電話照会先までお問い合わせください。	
●株式関係手続について	
郵送物の送付先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	
(住所変更等用紙のご請求)	☎ 0120-175-417
(その他のご照会)	☎ 0120-176-417
インターネット・ホームページ	http://www.sumitomotrust.co.jp/

パナホームグループの主要な営業拠点・工場

平成17年6月30日現在

支社・支店			
〔北海道地区〕			
北海道支店	北海道札幌市厚別区大谷地東7-3-1	011-891-8746	
〔東北地区〕			
東北支店	宮城県仙台市泉区泉中央2-11-9	022-371-6811	
福島支店	福島県郡山市桑野3-18-29	024-933-0904	
〔関東地区〕			
茨城支社	茨城県水戸市元吉田町1194-26	029-246-1231	
埼玉支社	埼玉県さいたま市北区宮原町2-14	048-653-8918	
千葉支社	千葉県船橋市上山町1-242-1	047-337-2822	
東京東支社	東京都北区王子2-32-8	03-5959-3285	
東京支社	東京都新宿区西新宿2-3-1	03-3343-2661	
東部ライフ支社	東京都世田谷区南烏山4-28-27	03-5314-8746	
首都圏環境開発支社	東京都港区芝4-8-2	03-5441-6311	
首都圏特建支社	東京都港区芝4-8-2	03-5441-6587	
神奈川支社	神奈川県横浜市都筑区中川中央1-28-9	045-913-6811	
神奈川中央支店	神奈川県厚木市中町3-13-15	046-294-5411	
〔中部地区〕			
新潟支店	新潟市上近江2-1-15	025-281-8746	
北陸支店	石川県金沢市窪4-440	076-280-0746	
信濃支店	長野県上田市大字中之条1268-51	0268-24-2266	
岡崎支店	愛知県岡崎市広幡町3-5	0564-26-1525	
名古屋支社	愛知県名古屋市長東区大針1-367	052-703-6451	
中部環境開発支店	愛知県名古屋市長東区一社1-83	052-709-3567	
中部特建支店	愛知県名古屋市長東区一社1-83	052-709-3575	
中部ライフ支店	愛知県名古屋市長千種区桜ヶ丘294	052-782-8746	
岐阜支店	岐阜市藪田東1-7-8	058-275-1234	
〔近畿地区〕			
三重支社	三重県津市乙部37-5	059-223-1888	
奈良支社	奈良市大宮町4-245-1	0742-36-5857	
大阪支社	大阪府枚方市磯島北町36-8	072-848-0661	
大阪北支社	大阪府箕面市船場西2-2-1	072-728-4611	
近畿環境開発支社	大阪府豊中市新千里西町1-1-4	06-6834-8570	
近畿ライフ支社	大阪府豊中市新千里西町1-1-4	06-6834-1121	
近畿特建支社	大阪市中央区瓦町3-3-7	06-6202-8573	
大阪南支店	大阪府堺市長曾根町359-1	072-257-7172	
阪神支店	兵庫県神戸市東灘区本山南町8-6-26	078-441-8746	
〔中国四国地区〕			
岡山支社	岡山市今4-9-30	086-246-3777	
備後支店	広島県福山市港町1-16-22	084-932-7650	
広島支社	広島市中区国泰寺町1-8-4	082-244-2321	
山口支店	山口県吉敷郡小郡町大江町6-31	083-972-4304	
香川支店	香川県高松市伏石町41	087-868-7111	
愛媛支店	愛媛県松山市南吉田町1444-5	089-973-6661	
高知支店	高知市知寄町1-8-11	088-882-2244	

〔九州地区〕			
西部ライフ支店	福岡市中央区大手門1-8-10	092-725-1062	
福岡支社	福岡市南区向野1-13-14	092-512-1511	
鹿児島支店	鹿児島市与次郎2-7-25	099-254-5170	
沖縄支店	沖縄市仲宗根町37-6	098-939-3511	
販売会社			
〔関東地区〕			
㈱パナホーム北関東	栃木県宇都宮市平出町4067-3	028-660-8800	
㈱パナホームセキショウ	茨城県筑西市一本松1755-2	0296-25-1682	
埼玉西パナホーム㈱	埼玉県所沢市くすのき台3-17-1	042-992-1101	
㈱パナホーム多摩	東京都立川市栄町4-13-3	042-528-1211	
神奈川西パナホーム㈱	神奈川県平塚市明石町2-14	0463-24-1121	
〔中部地区〕			
㈱パナホーム山梨	山梨県甲府市上石田4-12-1	055-228-7221	
㈱パナホーム東海	長野市上高田992-3	026-227-3992	
㈱パナホーム長野中央	長野県松本市大字島内4370-7	0263-47-8766	
㈱パナホーム静岡	静岡県浜松市砂山町324-8	053-457-1191	
㈱パナホーム知多	愛知県半田市昭和町3-1	0569-22-8746	
㈱パナホーム愛岐	岐阜県各務原市蘇原東栄町2-133	0583-83-6245	
〔近畿地区〕			
㈱パナホーム伊賀	三重県名張市美旗町池の台東6	0595-65-2155	
㈱パナホーム滋賀	滋賀県栗東市下鉤913-1	077-552-8746	
京都パナホーム㈱	京都市山科区西野櫛川町50-1	075-591-1234	
㈱パナホーム兵庫	兵庫県姫路市三左衛門堀西の町205-2	0792-24-8746	
〔九州地区〕			
㈱パナホーム北九州	福岡県北九州市小倉北区重住3-10-12	093-921-7100	
㈱パナホーム大分	大分市中島西3-5-1	097-537-3221	
㈱松栄パナホーム熊本	熊本市田迎1-7-14	096-379-4020	
※ 上記の各社をはじめ、パナホームグループには、パナホーム代理店、パナホームショップ店などが各地域にごじます。			
工場			
本社工場	滋賀県東近江市下岸本町10	0749-45-1551	
筑波工場	茨城県筑波郡谷和原村大字台字苗代山1000	0297-52-5151	
静岡工場	静岡県菊川市加茂1300-5	0537-35-1551	
九州工場	福岡県三井郡大刀洗町大字山隈2080-1	0942-77-3241	